

# 近代化遺産って

## なに？

幕末から第二次世界大戦期までに、当時の最新技術でつくられた、日本の近代化に貢献した建物やインフラなどの遺産です

M

U

じゃあ舞鶴なら、赤れんが倉庫のこと？

赤れんがだけじゃないんです！  
水道施設、橋、いろいろあります

M

私たちが生活で使っている水道や電気、鉄道などの都市基盤、生活を支える様々な産業・文化の多くは、幕末から明治、大正、昭和という日本の近代期に、先人たちが海外からも技術を取り入れながらつくりあげてきた施設やシステムが礎となっています。先人たちの近代化への情熱と知見が詰まった、かけがえのない資産が「近代化遺産」です。近代化遺産は今なお私たちの生活を支え、大切に受け継がれています。

## なんで舞鶴に近代化遺産がたくさんあるの？

ちんじゆふ

最大の理由は、明治34年に海軍の拠点「鎮守府」が置かれたから。親しみを込めて言うなら「海軍さんがやって来たから」です。

江戸時代の終わり頃、日本近海には外国船が次々と姿を現しました。これを受け、国を守るための防衛体制の整備が急務でした。舞鶴はその重要拠点である海軍鎮守府の建設地に選ばれ、横須賀・呉・佐世保に次ぐ、国内4番目の「海軍のまち」として歩み始めます。艦艇を整備する造船所や物資を保管する倉庫群、さらにそれらを繋ぐ鉄道網、都市計画など、何もなかった田舎に近代的なインフラが一大国家プロジェクトとして造られました。舞鶴はまさに、当時の日本が持つ「最新の技術」でつくられた近代都市だったのです。

「赤れんが倉庫」だけではありません。市内には護岸や橋、トンネル、造船所、鉄道、水道施設など、様々な近代化遺産が残されています。

赤れんが倉庫のように、価値を再発見され、新たな交流拠点として生まれ変わったものがある一方で、今もまちのあちこちに当時のまま、風景にとけ込み、静かに息づいているものも少なくありません。近代化遺産保存センターでは、私たちのまち舞鶴の礎を築いたこれらの近代化遺産を大切に次世代に継承していきたいと考えています。

# 舞鶴市近代化遺産 保存センターNEWS

第1号 令和8年5月号  
(毎月15日発行)



たとえば……  
「桂貯水池」は

現役の水道施設として暮らしを支えています！

重要文化財 舞鶴旧鎮守府水道施設 桂取水堰堤  
明治33(1900)年 2006年撮影



国登録有形文化財 旧軍港引込線北吸隧道(ずいとう)  
明治37(1904)年 2016年撮影



京都府指定文化財 旧岡田橋  
明治21(1888)年 2026年撮影

# 赤れんが6号棟 保存修理工事のこと

舞鶴赤れんがパークの一角で、一大プロジェクトが進行中なのをご存知でしょうか。

赤れんがパークには明治時代から大正時代に旧海軍が建てたれんが造りの倉庫8棟が残り、国の重要文化財に指定されています。1号棟から5号棟までは修理と耐震補強が平成24年までに順次完了し、展示やイベント、カフェなどで活用され賑わいをみせています。



赤れんが6号棟の内部

ところが、6・7・8号棟は、建築から124年が経過して雨漏りや壁の劣化も進んでいますが、これまで修理や耐震補強がされておらず、内部は長年立入禁止になってきました。

そこで舞鶴市ではこの3棟についても、貴重な近代化遺産を将来に大切に受け継いでいくため、令和7年度から6号棟の保存修理工事に着手しました。保存修理工事では、傷んだ屋根や壁、床、建具等を修理するとともに、耐震補強を実施して安全に建物内部を公開活用できるようにします。このNEWSではそんな赤れんが6号棟の修理現場の様子を毎月臨場感たっぷりお届けしていきます。



修理のために足場で囲われた赤れんが6号棟

## イベント情報

令和8年度第1回  
「舞鶴の近代化遺産」連続講座

申込方法・詳細は舞鶴市ホームページで公開します。  
左下のQRコードよりアクセス可。

日本遺産認定10周年事業 国登録有形文化財・日本遺産構成文化財

れんがを焼いた

「ホフマン窯」を

見に行こう

6.20  
土曜日  
10:30～



神崎地区には、大正時代にれんがを製造したホフマン窯が残っています。ホフマン窯は、明治から昭和初期にかけてれんがを大量生産するために海外から導入された円環状の窯で、全国に数基しか残っていない大変珍しいものです。国の登録有形文化財にも登録されている神崎のホフマン窯を現地で見学しながら、れんがのふるさとを訪ねてみませんか。



今月の「近代化遺産センターNEWS」はいかがでしたか？皆さまと一緒に、より魅力的な紙面を作っていきたいと考えています。ぜひ下記のQRコードから、あなたの「知りたい」「見たい」をお聞かせください。

舞鶴市近代化遺産保存センター  
TEL: 0773-68-9236 ■ kindaikaisan@city.maizuru.ljp

